

TPP交渉参加反対、保育制度改革の陳情

事実上の廃案に！

共産党は「継続」に反対して討論

今週の活動から



厚木民商総会で放射線量計を示しながら、厚木市の放射線量について語る釘丸議員(右)、栗山議員(左) (6月19日)

2011年6月議会 主な採決一覧表	産 日 共	つ ぎ 改 革 あ	あ つ ぎ み ら い	公 明 党	ラ ブ 市 政 ク	ネ ッ ト	神 奈 川	民 主 党	党 民 の	結 果	採 決
平成23年度一般会計 補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
厚木市災害対策等に関する基 金条例(厚木市災害対策基金・ 東日本大震災支援基金)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
TPP交渉への参加に反対す る意見書を国に提出すること を求める陳情(継続について)	●	●	○	○	○	●	○	○	●	継続	
TPP交渉への参加に反対し、 日本農業の再生を求める意見 書を国に提出することを求め る陳情(継続について)	●	●	○	○	○	●	○	○	●	継続	
保育制度に関する意見書を国 に提出することを求める陳情 (継続について)	●	○	○	○	○	●	○	○	●	継続	

東日本大震災発生から、3カ月が経ちました。地震、大津波の自然災害、それによって引き起こされた福島第一原子力発電所の事故という人災。

厚木市議会6月定例会は6月16日に閉会しました。日本共産党厚木市議員団では、3つの陳情、「保育制度改革に関する意見書を国に提出すること」を求める陳情(公的保育制度を守り拡充する神奈川県実行委員会)、「TPP交渉への参加に反対する意見書を国に提出すること」を求める陳情(厚木市農業協同組合・森林組合)、「TPP交渉への参加に反対し、日本農業の再生を求める意見書を国に提出すること」を求める陳情(厚木革新懇)について、「継続審査は事実上の廃案になる」として、栗山寛代子議員が反対の討論を行いました。

起きています。ドイツは原子力発電からの撤退を決め、先日はイタリアでも国民投票で、原発反対との答が出されました。日本では、6月に入って大きな揺れが起きています。国会では内閣不信任案が提出され、否決されました。内閣も揺れています。こんな状態で、これからの国民生活を、国民の立場で考えることができないのだろうか。国民の不安と怒りは大きくなっています。今回、陳情については「国の動向を見て」との意見がありました。

しかし、今、国は、方向が定まっていらないのです。国が決める前に、地方議会から、意見書を提出すべきではないでしょうか。国に比べれば、はるかに、国民の生活に密着している地方議会の私たちです。国の動向をみると言いながら結論を送りつけることが、議会としての責務、議員としての説明責任を果たしていると言えるのか、はなはだ疑問に感じます。

今回、継続となった場合は、厚木市議会議員の任期満了に伴い、審議未了となってしまう。市民から出された陳情に対して、答を出さないまま厚木市議会議員選挙を迎えることに、市民は納得するのでしょうか。私はこの4年間の議会活動の中で、審議未了を経験したことはありません。今議会でも、市民からの陳情について、議会として、きちんと結果を出すべきと考えます。

子どもたちの使う教科書は？

厚木市内3か所で展示会

学習指導要領が改定され、平成24年度から中学校で使用する教科書の展示会が厚木市内でも行われます。

県の展示会場は、県央教育事務所(厚木合同庁舎分庁舎5階Ⅱ 厚木税務署の北側)で、6月17日(金)～17日(水)まで9時から17時、土日は休み。

厚木市の展示会場は、厚木市立中央図書館地階 調べものフロア(8時～19時、休館日は第1木曜日)、厚木市役所第二庁舎8階(厚木市教育研究所(9時～17時昼休みあり)の2か所です。

教科書検定では、侵略戦争を美化する立場の教科書が2種類合格しました。自由社と、育鵬社(扶桑社の子会社)の歴史と公民の教科書です。

みなさんの子どもたちが使う教科書。どのようなものが展示しているか、一覧になってはいかがでしょうか。

厚木から自然エネルギー(太陽光、風力、小水力など)を発信していこう